

9 月 23 日 : 売り圧力が影響し反落

金曜日の株式市場は、値嵩株への売り圧力により指数全体が抑えられたことで下落に転じて終えた。

ホーチミン市場では VN 指数が-0.94%の 1,203.28 ポイントとなった。木曜日は +0.34%の 1,214.7 ポイントで終えていた。11.3 兆ドン（4 億 7,660 万ドル）相当の 4 億 8,540 万株が取引され、162 銘柄が下落、287 銘柄が上昇を記録したが方向感は弱かった。

銀行関連銘柄が弱く、ミリタリーバンク（MBB）、テクコムバンク（TCB）、ティエンフォン銀行（TPB）、ベトコムバンク（VCB）、BIDV（BID）、ベトインバンク（CTG）、ベトナム国際銀行（VIB）、サイゴンハノイ銀行（SHB）の全てが大幅に下落した。

エネルギー銘柄も前日から下落した。ペトロリメックス（PLX）、ペトロベトナム・テクニカル・サービス（PVS）、ペトロベトナム・ドリリング（PVD）、ペトロベトナム・テクニカル・サービス（PVC）、ビンソン製油石化（BSR）が主要な下落銘柄である。

証券、鉄鋼銘柄も不調な動きとなり、SSI 証券（SSI）、VN ダイレクト証券（VND）、ベトキャピタル（VCI）、ホーチミン市証券（HCM）、SMC 投資貿易（SMC）、ホアセングループ（HSG）、ナムキムグループ（NKG）、ホアファットグループ（HPG）が下落した。

主要 30 銘柄で構成される VN30 指数は-1.1%の 1,215.41 ポイントであった。同指数では 27 銘柄が下落した。

セクター別に見ると、全 25 セクターのうち、小売、石油・ガス、銀行、卸売、建設、ゴム製造、IT、運輸、農業、不動産、証券、飲食料、建設資材などの 20 セクターが下落した。

外国人投資家は両市場で売り越し、ホーチミン市場では 3,309.8 億ドン、ハノイ市場では 41.8 億ドンの売り越し額となった。主な銘柄では VN ダイレクト証券 (VND) が 606 億ドン、マッサングループ (MSN) が 570.6 億ドン、カンディエン不動産 (KDH) が 390.8 億ドンとそれぞれ売り越された。

ハノイ市場では HNX 指数が-0.45%の 264.44 ポイントであり、1.1 兆ドン相当の 5,600 万株が取引された。同指数では+0.21%の 265.64 ポイントで木曜日を終えていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。